

テーマ型共創フロント 募集シート

■提案の募集内容について

募集テーマ	「横浜消防」のPR・ブランディングと市民の防災意識の啓発
提案の募集対象 (テーマに関連する 事業等の概要)	①横浜市消防局ということを示す「横浜消防」のブランディング、およびPRに関する企画 ②市民(企業・団体などを含む)の防災意識を高めるための企画
提案を募集する 背景・課題	大地震や火山活動、昨今の異常気象等による自然災害もまだ記憶に新しいところですが、身の回りで起きる可能性がある自然災害は数多く存在しており、発災時には思いもよらない大きな被害が発生することもあります。 こうした状況を踏まえ、横浜市消防局では、 ①発生の予測が難しい災害に対応するため、建築物や危険物施設の防火・防災管理や消防士の技術向上など、様々な面における消防力の強化を図っているとともに、 ②災害が発生した時の被害を少しでも減らすため、市民一人ひとりの行動や相互の助け合いなど日頃の防災意識を高めることが非常に重要だと考えていることから、 これらの内容を、民間企業の方々と連携しながら、市民の方々に広く発信・周知していきたいと考えています。
募集対象 ※チェックのついたものが、今回の募集の対象です	<p><input checked="" type="checkbox"/> 公民連携の提案及び連携事業者の募集 ⇒テーマに関する公民連携の提案・アイデア及び連携事業者の両者を募集するものです。</p> <p><input type="checkbox"/> 公民連携の提案のみの募集 ⇒横浜市が今後の事業等の方針や仕様を定めるために、テーマに関する公民連携の提案・アイデア等のみを募集するものであり、連携事業者を募集するものではありません。</p>
横浜市が希望する 提案について	①「横浜消防」のブランディング・PR 「横浜消防」のブランディングおよびそのPRにより、「横浜消防」に対する市民の認知が高まるとともに、市民の安心・安全につながり、自分たちの防災意識向上にもつながっていくと考えているので、そうした「横浜消防」のブランディング・PRにつながるようなご提案を募集します。 ②市民の防災意識の啓発 自然災害等が発生した際に大きな被害を減らすためには、日ごろから市民一人ひとりが災害への備えをしておくことや、共助の意識を高めていくことが大切であり、その啓発が大事だと考えていますが、こうした市民や企業などの防災意識と一緒に高めていただけるようなご提案を募集します。
想定する提案の例	※提案内容は下記の例に限定されるものではありません。 テーマの課題解決のための提案を自由に検討してください。 ①「横浜消防」のブランディング・PRの例 ・「横浜消防」をイメージするようなアパレル関係のコラボ(Tシャツ、キャップなど) ・「横浜消防」が保有する消防車両やマスコット(ハマくん)等のデザイン提供によるグッズ製作・販売(模型、玩具(食玩)など) ②市民の防災意識の啓発の例 ・防災意識の啓発にかかる情報発信(フリーペーパー等への記事掲載、食品パッケージ等への防災情報の掲載、ポスター・PR動画の共同制作、コラボイベントの実施など) ・防災情報を効率的に市民に伝えるための連携(市民に必要な防災情報が得られるアプリの共同制作など)

